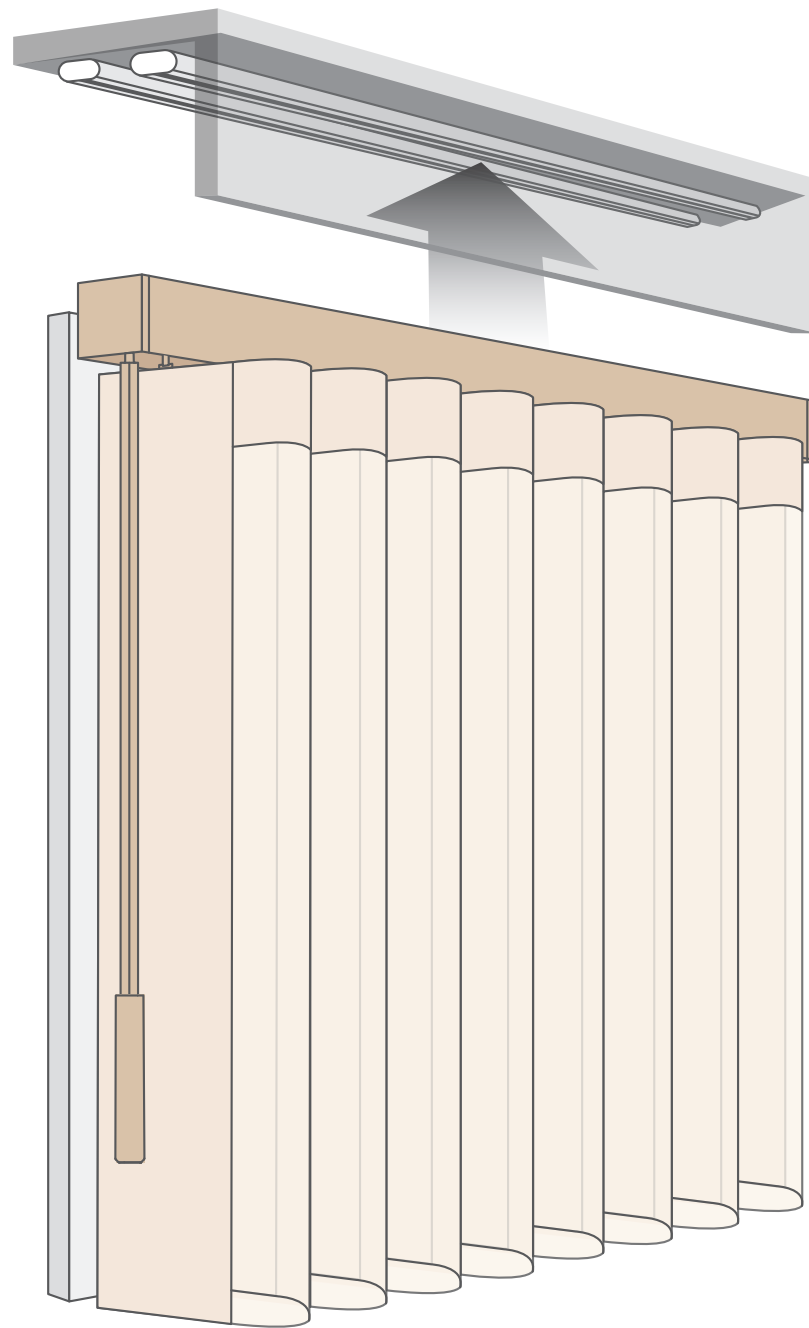


スマートドレープシェード 取り付け方法 カーテンレール付け



カーテンボックス内のカーテンレールに取り付ける時

【ご注意ください】 壁面付けまたは正面付けタイプのカーテンレールにはご使用いただけません。

取り付けの手順

カーテンレール付け(カーテンボックス内)



外箱の状態を確認する。

製品が到着したら、まず外箱にダメージなどがないかご確認ください。

厳重に梱包されていますので、外箱にダメージがあっても製品本体に影響することは稀です。

万が一、製品本体にダメージが確認されたときは、下記の手順でご連絡ください。


1. 外箱の状態写真を撮る(できれば開梱前の状態)
2. 本体のダメージがわかる写真を撮る
3. 1と2の写真に合わせてご注文情報(注文ID、どこの販売経路または担当営業で購入されたか)をご記入いただき、製品到着から開梱、ダメージ確認に至るまでの状況をご記入いただいた上、下記ノーマンジャパン顧客サポートのメールアドレス宛にご連絡ください。ご不明な点ございましたら下記フリーダイヤルまでご連絡ください。

・ノーマンジャパン顧客サポート メールアドレス info-nj@norman.co.jp



・ノーマンジャパン顧客サポート フリーダイヤル 0120-051-507

取り付けの手順



カーテンレール付け(カーテンボックス内)

- 



② ヘッドレール外箱を開梱し、説明書と保証書を取り出します。


- 



③ 説明書を参照し、同梱付属品の数を確認します。


- 

④ 説明書の手順に従いヘッドレールの梱包を外し、
バトンの結束を解いた後に取り付けます。
ボタンは稼動域外に動かさないようご注意ください。
(両ボタンを選択した場合のみ片方の取り付けが必要です)


- 

⑤ 生地外箱を開梱します。


- 

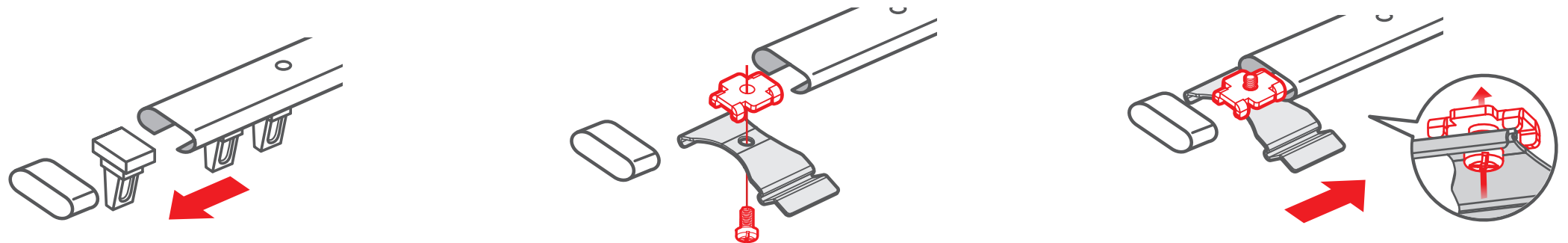
⑥ 上から一つずつ開封し、
左から順にレール取り付けてください。
(ロールが2列で梱包されている場合、[A]が先順です)

① H型金具の仮固定

C型クリップとカーテンレール設置用H型金具を合わせ、ネジで仮止めします。

仮止めしたC型クリップとH型金具と一緒にカーテンレールの端からスライドさせます。

カーテンレール内にH型金具を挿入するため、この時点ではネジを締めすぎないようにご注意ください。



カーテンレールからランナーを外します ▶ ネジを仮止めします ▶ 隙間を利用しレールにスライドさせます

② 取り付け位置の確認

ヘッドレールを実際に設置する位置に合わせ、ヘッドレール両端の位置を確認しましょう。

設置間隔は窓枠正面付け/壁面付けのブラケットの規定と同様。

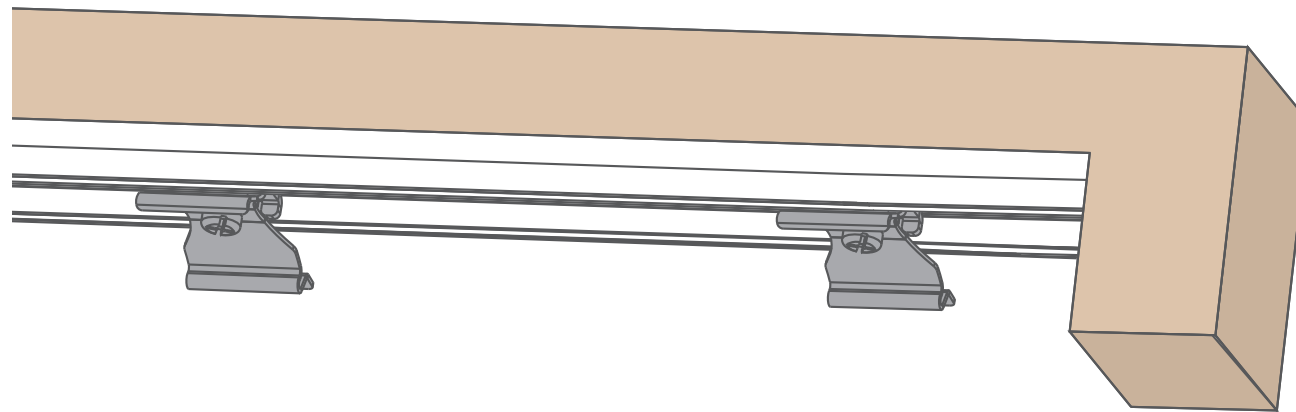
C型クリップの穴中心が壁面からは86mm以上離れるように設置してください。

カーテンボックス内にシェードを収める	カーテンボックス外にシェードを逃がす
<p>窓枠から設置カーテンレール中心までの距離の制限86mm以上</p> <p>カーテンボックス内の奥行き $\geq 210\text{mm}$</p>	<p>窓枠から設置カーテンレール中心までの距離の制限86mm以上</p> <p>前垂れ深さ $\leq 58\text{mm}$</p> <p>カーテンボックス内の奥行き $> 120\text{mm}$</p>

③ C型クリップの取り付け

C型クリップをカーテンレールブラケットとずらして専用ボルトで固定します。

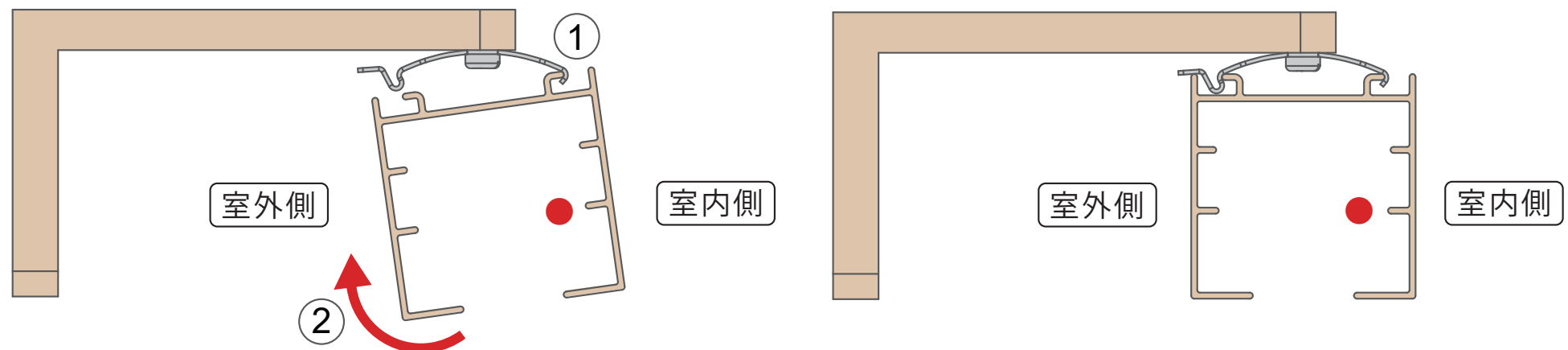
複数のクリップが壁面に対し垂直・平行な直線を描くよう、設置位置に十分ご注意ください。



※ 画像はイメージです。実際のC型クリップの数量は、ジョイント仕様の場合はそれぞれ分割されたヘッドレールの長さに対して付属されます。

④ ヘッドレールの取り付け

ヘッドレール室内側のツメをC型クリップ手前にかかけ①、ヘッドレール奥のツメがC型クリップ奥側に咬み合わさるよう下から上に向けて回転させます②。カチッと音がするまで押し込んでください。



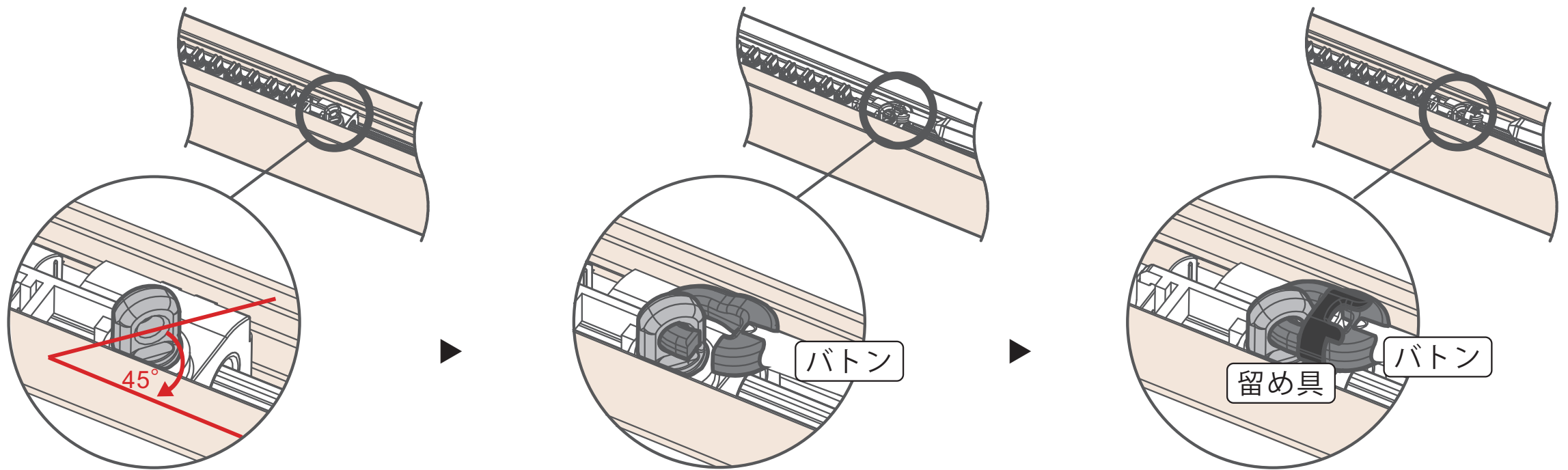
ヘッドレールの前後にご注意ください

シャフトが配置されている側(図中●)が室内側です。

バトンの取り付け ※ オプション

カーテンレール付け(カーテンボックス内)

(両ボタンを選択した場合のみ片方の取り付けが必要です)



① 操作部リングを
45 度に調整します。

② ボタンを引っかけます。

③ ボタンを固定する留め具を
取り付けます。

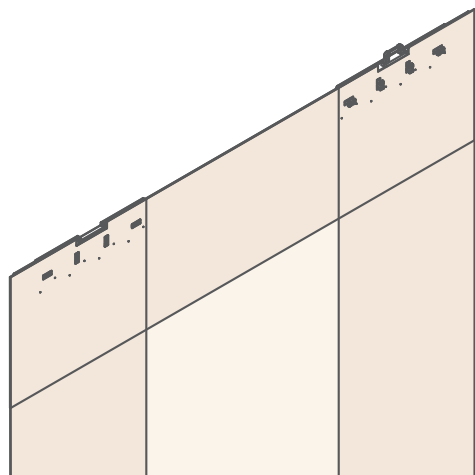
U型シェードの取り付け

カーテンレール付け(カーテンボックス内)

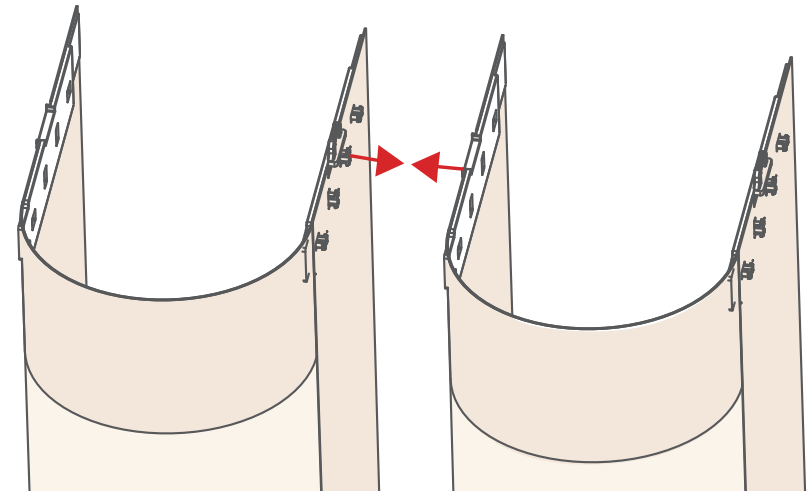
※U型シェードは取り付け順に梱包されています。下記手順をよくお読みのうえ開梱には十分ご注意ください。

1. U型シェードを一つ、梱包から取り出して広げます。
2. U型シェードは上から一つずつ順番に取り出して、取り付けてください。
2列ある場合、ロール梱包側面に表示されている "Roll No : A" が先順です。
3. U型シェードはレール左側から順に取り付けます。

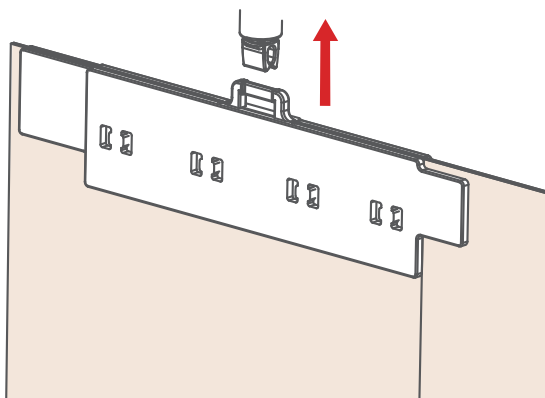
まずU型シェード1枚目の上部にあるクリップ(左)を、ヘッドレール左端のランナーに取り付けます。



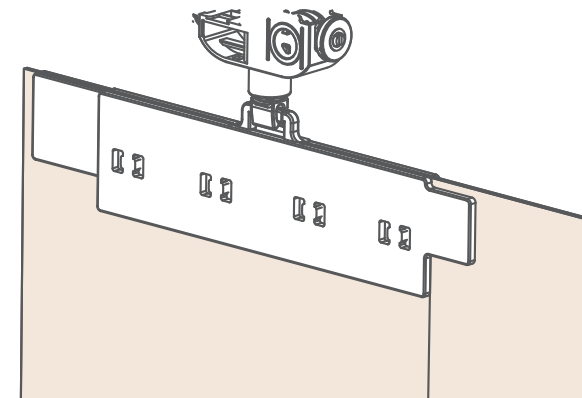
▲ 必ず上から順に取り出してください



▲ 組み合わせます



▲ 組み合わせ済のクリップをランナーに押し込みます

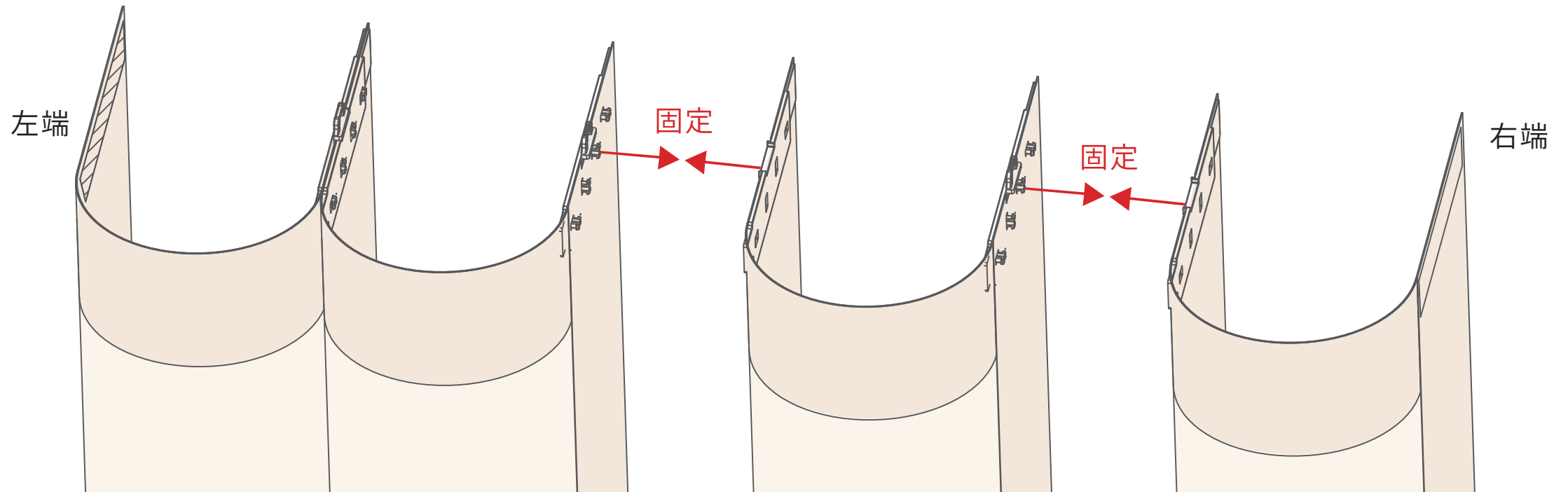


▲ 完了

U型シェードの取り付け

カーテンレール付け(カーテンボックス内)

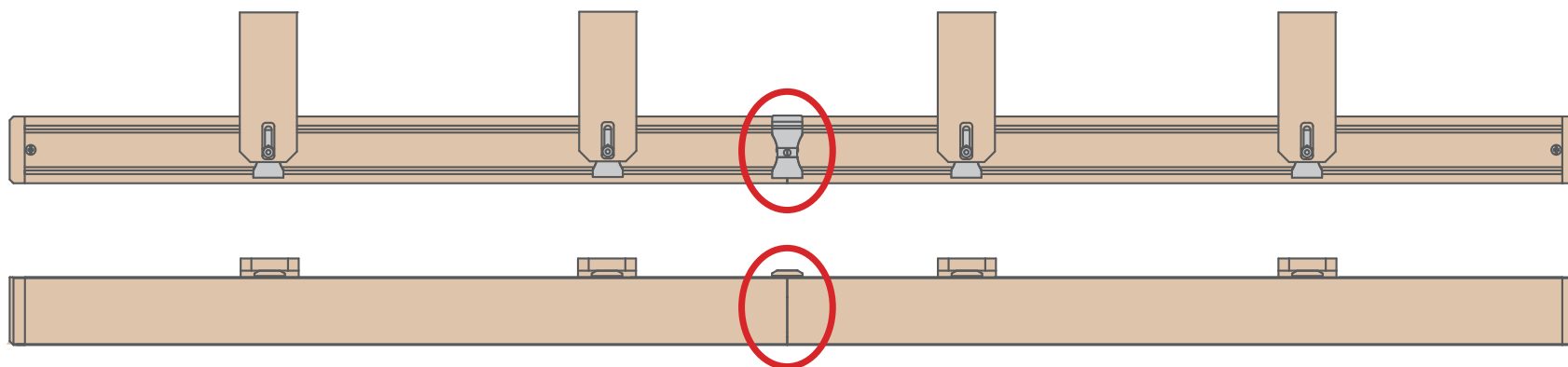
4. クリップには2つの仕様があり、左右両端に設置されるのは穴なし、そのほかは穴付きの仕様です。
 図のように先にかけた生地の上側クリップと次の生地左側で固定し、次のランナーに取り付けます。



5. ステップ1～4を繰り返し、右端のランナーまで全ての生地を組み合わせ設置し、作業完了です。

連窓スタイルの取り付け

取り付けは単窓スタイルと原則同様ですが、接合部分はC型クリップ(レール固定具)で2台のシェードを連結します。

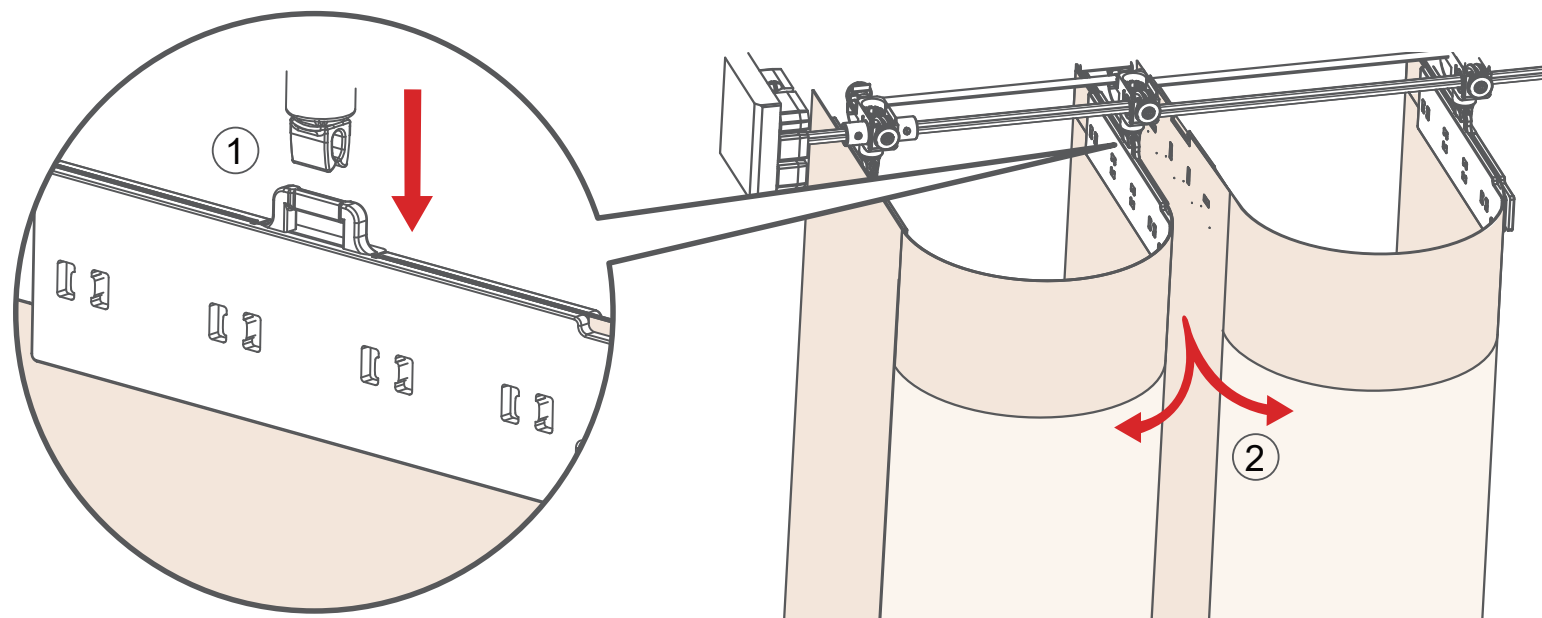


取り外し方法

カーテンレール付け(カーテンボックス内)

U型シェードの取り外し ▶

クリップを摘み、ランナーから垂直に下に引いて①、クリップを両側から外します②。



ヘッドレールの取り外し ▶

ヘッドレールの下部から覗き、図のようにパーツの干渉がないネジ穴からネジを緩めて行きます。その後、パーツをスライドし、残ったネジ穴を緩めなす。

